

平成30年7月

生駒市×いこま市民パワー株式会社×株式会社NTTドコモが 「環境モデル都市」推進に関する連携協定を締結

～ 「いこま市民パワー株式会社」には当行も出資しており、当行の紹介により三者の連携協定締結が実現 ～

南都銀行（頭取 橋本 隆史）は、生駒市域における地産地消電源の導入促進を進めコミュニティサービスの充実を支援するため、いこま市民パワー株式会社に出資しています。

今般、当行が生駒市およびいこま市民パワー株式会社へ株式会社NTTドコモを紹介したことを契機に、7月4日、三者にて「環境モデル都市」推進に関する連携協定を締結することとなりました。今後、株式会社NTTドコモは、生駒市が取組む「日本一環境に優しく住みやすいまち『いこま』」の実現に向け、ICTを活用したサポートを行う予定です。

（※ICT：Information & Communication Technology の略 情報通信技術）

当行は、「地方創生プロジェクトチーム」を設置し、地方創生に向けた取組みを強化、「活力創造銀行」として地域の活力を創造する銀行を目指しています。

今後も、地方公共団体等と連携・協力を進めることにより、地域活性化に取り組んでまいります。

なお、連携協定の内容は以下のとおりです。

●連携協定内容

1. 目的

生駒市、いこま市民パワー株式会社、株式会社NTTドコモが包括的な連携のもと相互に協力し、ICTを活用した生駒市の「環境モデル都市アクションプラン」の実行を通じた、「環境モデル都市」推進を図ることを目的とする。

2. 環境モデル都市の推進に関すること

- (1) 環境モデル都市の推進に関すること
 - ① ICTを活用したコミュニティサービスの推進
 - ② 資源循環・エネルギー自給に関する意識醸成
 - ② 防災・減災機能の向上
- (2) その他前条の目的の達成に関すること

●協定期間

平成30年7月4日（協定締結日）より発効し、平成31年3月31日まで

（以後1年毎の自動更新）

「環境モデル都市」推進に関する連携協定締結式



【本件に関するお問い合わせ先】 公務・地域活力創造部

まつやま
松山 Tel.0742-27-1611